

共同住宅も対象に拡充

令和8年度「太陽光発電設備等設置費補助金」の申請受付を開始します！！

川崎市はこの度、令和8年度「太陽光発電設備等設置費補助金」について、新たに共同住宅の管理組合や所有者等を対象に追加（「川崎市EV用充電インフラ補助金」との同時申請が条件）し、4月24日（金）から申請受付を開始します。

本市では、2050年の脱炭素社会の実現を目指し、令和5年3月に「川崎市地球温暖化対策等の推進に関する条例」の改正を行い、「建築物太陽光発電設備等総合促進事業」を開始しました。市域のほとんどが市街化されている本市では、再生可能エネルギーの導入促進のため、住宅等の建築物への太陽光発電設備の設置が特に有力な手段となることから、本補助金を御活用いただくことにより、「建築物への太陽光発電設備設置」の普及を促進してまいります。

- 1 受付期間 令和8年4月24日（金）～12月28日（月）
（申請額が予算額に達した場合、申請受付を終了します。）
- 2 対象者 (1)市内の個人住宅に対象設備等を設置する個人
(2)市内の共同住宅に対象設備等を設置する管理組合、所有者等
（「川崎市EV用充電インフラ補助金」との同時申請が条件）

URL:<https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000147639.html>



川崎市EV用充電インフラ補助金について
二次元コード

- 3 予算額 7億2千万円
- 4 申請方法 e-KAWASAKI(オンライン手続かわさき)から申請

URL:<https://lpostask-asppnet/cu/141305/ea/residents/portal/home>



e-KAWASAKI 二次元コード

- 5 対象設備・補助単価
(1)市内の個人住宅等に対象設備等を設置する個人

対象設備等	補助単価	備考
①太陽光発電設備※1(FIT※3を適用しないもの)	7万円/kW※7	限度額:28万円
②太陽光発電設備※1(FIT※3を適用するもの)	4万円/件	定額
③蓄電池(①と同時申請)※4,5	10万円/kWh※7	限度額:70万円
④蓄電池(②と同時申請)※4,5		限度額:30万円
⑤蓄電池(太陽光既設)※4,5		限度額:30万円
⑥ZEH※6	25万円/戸	定額
⑦ZEH+※6	40万円/戸	定額

- (2)市内の共同住宅に対象設備等を設置する管理組合、所有者等

対象設備等	補助単価	備考
⑧太陽光発電設備※1(FIT※3を適用しないもの)	7万円/kW※7	限度額:なし
⑨蓄電池(⑧と同時申請)※4,5	10万円/kWh※7	限度額:70万円

- ※1 出力が2kW以上50kW未満であること。また、市の「太陽光発電設備普及事業者登録制度(※2)」の登録事業者が施工・設置した設備であること。
- ※2 市民の皆様が太陽光発電設備設置の検討の際に事業者選択の一助となるよう、本市の取組を理解し、太陽光発電設備の設置・施工を担うことのできる事業者を「見える化」した制度です。詳しくは、下記「かわさき太陽光広場」を御参照ください。
【かわさき太陽光広場】URL:<https://kawasaki-taiyoukou.jp/meister-regulation>



かわさき太陽光広場
二次元コード

- ※3 FITとは、電力会社が再生可能エネルギーを固定価格で買い取ることを国が約束する制度のことをいいます。この制度では、住宅用太陽光発電設備で発電した電気であれば10年間にわたって一定の価格で電力会社が買い取ることを定めています。
- ※4 令和7年度以降に、環境省が実施する「戸建住宅ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)化等支援事業」の、補助対象製品として登録されている製品が補助の対象
- ※5 ③、④は太陽光発電設備の新設とあわせて申請する場合(太陽光発電設備の補助申請は必須ではありません)、⑤はすでに太陽光発電設備を設置済みの方が蓄電池のみ申請する場合。
- ※6 ZEH(ゼッチ)(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)とは「外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることを目指した住宅」です。
- ※7 太陽光発電設備(FITを適用しないもの)と蓄電池については、補助単価に設備容量を乗じて得た額、購入・設置費用に2分の1を乗じて得た額又は限度額のうち、最も低い額が補助金額となります。

問合せ先
川崎市環境局脱炭素戦略推進室 石坂
電話 044-200-1222
内線 29205



よくある質問

太陽光発電設備等設置費補助金（愛称：たいせつ補助金）について市に寄せられるよくある質問とその回答を紹介いたします。



Q. 申請等の手続は本人がしなければいけませんか

A. いいえ、事業者に申請手続を委任することが可能です。設置工事等を依頼する事業者とご相談ください。

本人 または 事業者



OK

Q. すでに設置した設備も補助対象になりますか

A. いいえ、すでに設置されている設備は、本補助制度の対象になりません。申請後に市が発行する交付決定通知書を受け取ってから設置工事を開始する設備のみ対象となります。

NG



既設



新設

OK

Q. 補助金を活用するのに、設備のメーカー等が限定されることはありますか

A. 蓄電池については、「国が実施する『戸建住宅ZEH化等支援事業』で補助対象製品として令和7年度以降に登録されているもの」が本補助金の対象となります。この要件を満たしていれば、メーカーは限定されません。

（一定の仕様を満たしていれば）
どのメーカーでも

太陽光発電設備 蓄電池 ZEH



OK

Q. 他の補助金と併用することはできますか

A. はい、国や神奈川県が実施する他の補助金と本補助金は、併用することができます。
※併用する場合は、設置費用から他の補助金額を控除した額が補助対象となります

例えば...

ZEHの場合
国の「戸建住宅ZEH化等支援事業」を併用すると
川崎市 25万円 + 国 55万円 = 80万円
の補助を受けることができます
※イメージ

共同住宅の管理組合・オーナーの皆様へ

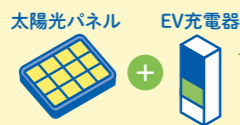
個人以外の方も申請可能になりました！

本補助金の対象はこれまで個人のみでしたが、今年度からは共同住宅の管理組合・オーナーの方が設備を設置する場合にも活用できるようになりました！
資産価値の向上等に、是非お役立てください。



EV補助とのセットが条件

補助金活用には「川崎市EV(電気自動車)用充電インフラ補助金」との同時申請が必要です。



OK

書類や要件の詳細は、市HPで公開中の「申請の手引～共同住宅編～」を必ずご確認ください。



必要書類が異なります

通常の申請とは別に、以下の書類などが必要となります。
・EV用充電インフラ補助金の交付申請書写し
・補助対象設備に係る設置図
・年間の発電量/電力消費量のシミュレーションデータ等

まずは「申請の手引」をチェック！



太陽光発電設備の設置には登録事業者をご利用ください



「太陽光発電設備普及事業者登録制度」では、太陽光発電に関して川崎市の要件を満たした事業者を登録しています。太陽光発電設備の設置について市の補助金を活用するには、この登録事業者によって設置された設備である必要があります。登録事業者の詳細は右記二次元コードからポータルサイト「かわさき太陽光広場」をご覧ください。

予算の執行状況をチェック「かわさき太陽光広場」



補助金の予算執行状況や、太陽光発電設備普及事業者の情報などを公開しています。



悪質な訪問販売に注意してね

※川崎市には、新たに住宅を建てる方や購入する方、住宅を現在お持ちの方に太陽光発電設備の設置を義務付ける制度はありません



問い合わせ先

川崎市環境局脱炭素戦略推進室
TEL 044-200-2178(平日9:00~11:45/13:00~16:45)
MAIL 30taisetsu@city.kawasaki.jp(上記時間以外)

2026年4月発行

気づけば選ぶ人、 増えてます

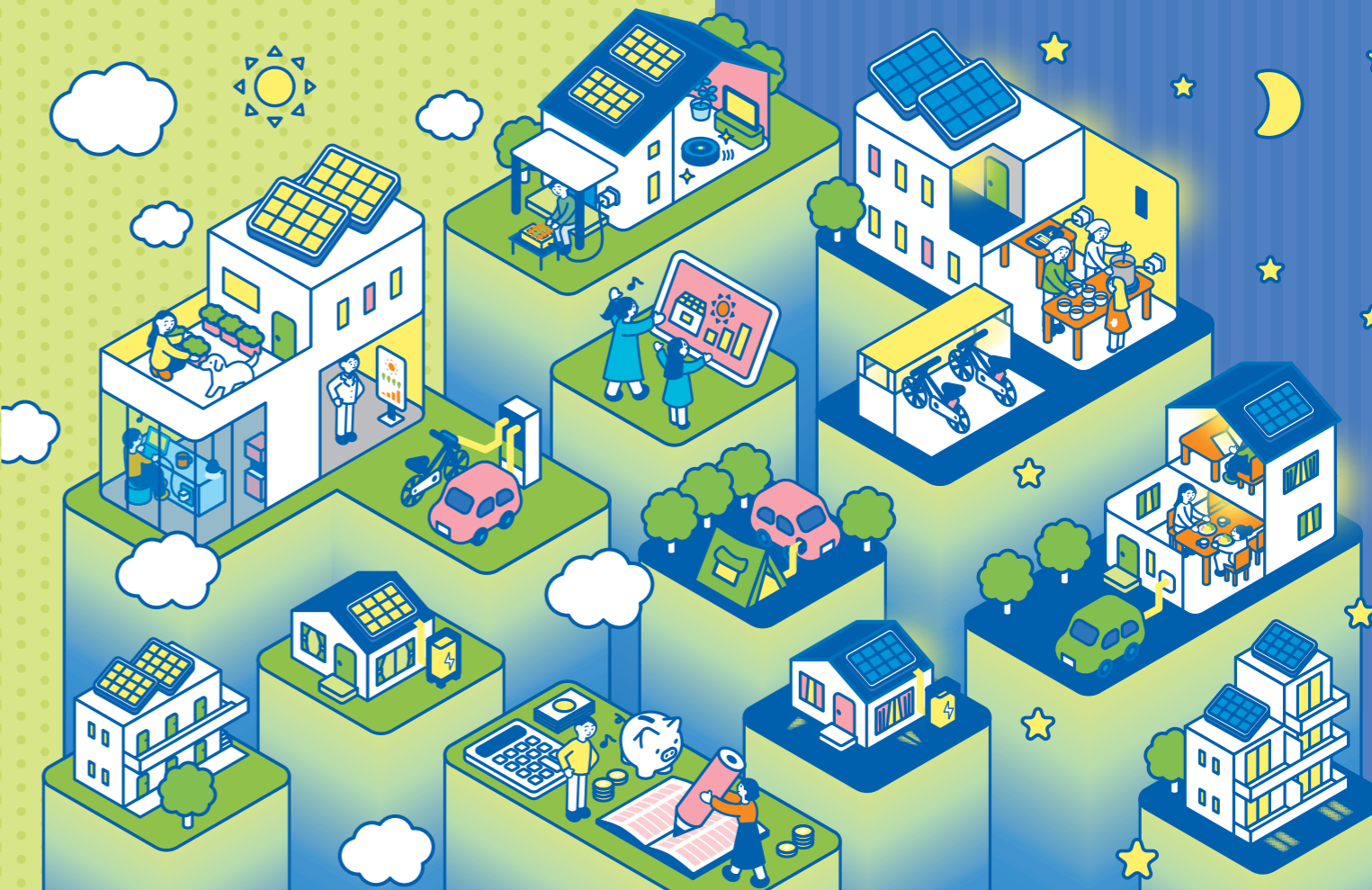
令和8年度

太陽光発電設備等設置費 補助金ガイドブック

～個人住宅編～



Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市



申請受付期間

令和8 (2026) 4/24 (金)

令和8 (2026) 12/28 (月)

予算状況で早期終了の可能性アリ

補助対象設備

太陽光発電設備・蓄電池・ZEH(ネット・ゼロ エネルギーハウス)等

補助対象者

川崎市内の住宅にお住まい(居住予定)の個人等

※共同住宅向けについては裏面をご覧ください

太陽光発電設備等 設置費補助金のご案内

(愛称:たいせつ補助金)

本事業は、太陽光発電設備や蓄電池、ZEH等を新たに設置する方を対象にその設置費用を補助することで、2050年の脱炭素社会の実現に向け、市域の再生可能エネルギー普及とエネルギーの地産地消を促進することを目指しています。

受付期間

令和8年
4月24日
12月28日

※予算状況で早期終了の可能性あり

対象

川崎市内の住宅にお住まい
(居住予定)の個人等
新築(建売/注文)・既築いずれも可
※共同住宅向けについては裏面をご覧ください

申請者

本人または
委任を受けた
事業者
からの申請も可

項目	補助単価(補助割合)	補助限度額
太陽光発電設備	① FIT適用しない 7万円/kW (設置費用の1/2)	28万円/件
	② FIT適用する 4万円/件 (定額)	4万円/件
蓄電池	③ ①と同時申請	70万円/件
	④ ②と同時申請	30万円/件
	⑤ 単独申請 太陽光発電設備を既に設置済の場合	30万円/件
ZEH等	⑥ ZEH ZEH Oriented 25万円/戸 (定額)	25万円/戸
	⑦ ZEH+ 40万円/戸 (定額)	40万円/戸

市の「太陽光発電設備普及事業者登録制度」の登録事業者が設置し、出力が2kW以上50kW未満の設備が対象です

国が実施する「戸建住宅ZEH化等支援事業」の補助対象製品として令和7年度以降に登録されている必要があります

太陽光発電設備(2kW以上)との連系が必要です

※1 PPA、リースは補助対象外です
※2 設備の本体購入費や工事費用のうち、消費税額を除いた額を設置費用とします
※3 ZEH水準を大きく上回る省エネ住宅(GX志向型住宅)を含みます

補助申請額を試算してみましょう

太陽光発電設備 4kW + 蓄電池(6kWh) + ZEH+ = 28万円 + 60万円 + 40万円 = 128万円

FIT適用する 太陽光発電設備 4kW + 蓄電池(6kWh) + ZEH = 4万円 + 30万円 + 25万円 = 59万円

コラム

我が家の太陽光の発電量は?

住まいの立地や日の当たり方、周囲の環境によって日射量/発電量は変わります。最近では住所を入力するだけで屋根の日射量を可視化し、大まかな太陽光発電設備設置時の経済性をシミュレーションできるサービスがあります。参考にしてみてください。



サンプル by TEPCO

用語解説

専門用語はここでチェック!

FIT(フィット)...
再生可能エネルギーを普及させるために国が始めた制度で、10年間、決まった売電価格で電力会社に売ることができます。固定価格買取制度とも言います。

ZEH(ゼッチ)...
「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス」の略で、太陽光発電や断熱・省エネ機器などの技術を活用したエコな住まいです。省エネ・創エネ効果で電気料金の削減と環境にやさしい生活を両立できます。

注意点

- PPAやリースなど、申請者が購入したのではない設備を設置する場合は補助対象外です。また、補助額を下回る場合などは所要額を踏まえた補助額となります。
- ZEH Oriented、GX志向型住宅も本制度の対象となります。
- 申請者(申請受任者)と市の書類のやりとりは、電子申請システム(e-KAWASAKI)で行います。(請求書の提出を除く)
- 申請手を委任した場合、補助金交付(振込)を除いて、交付書類等は全て手続受任者に送付します。
- 本補助金の交付要綱に違反した場合、補助金交付決定の全部または一部を取り消すことがあります。
- 請求書が期限内に提出されない場合、補助金を交付できない場合があります。
- 各手続に対する通知書発行までの期間は、申請状況等により前後する可能性があります。

申請の流れ

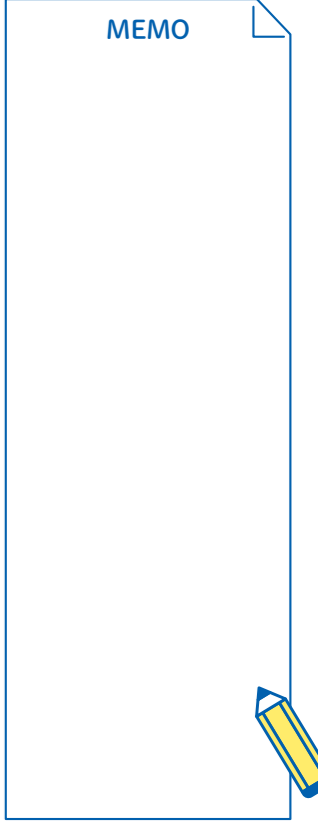
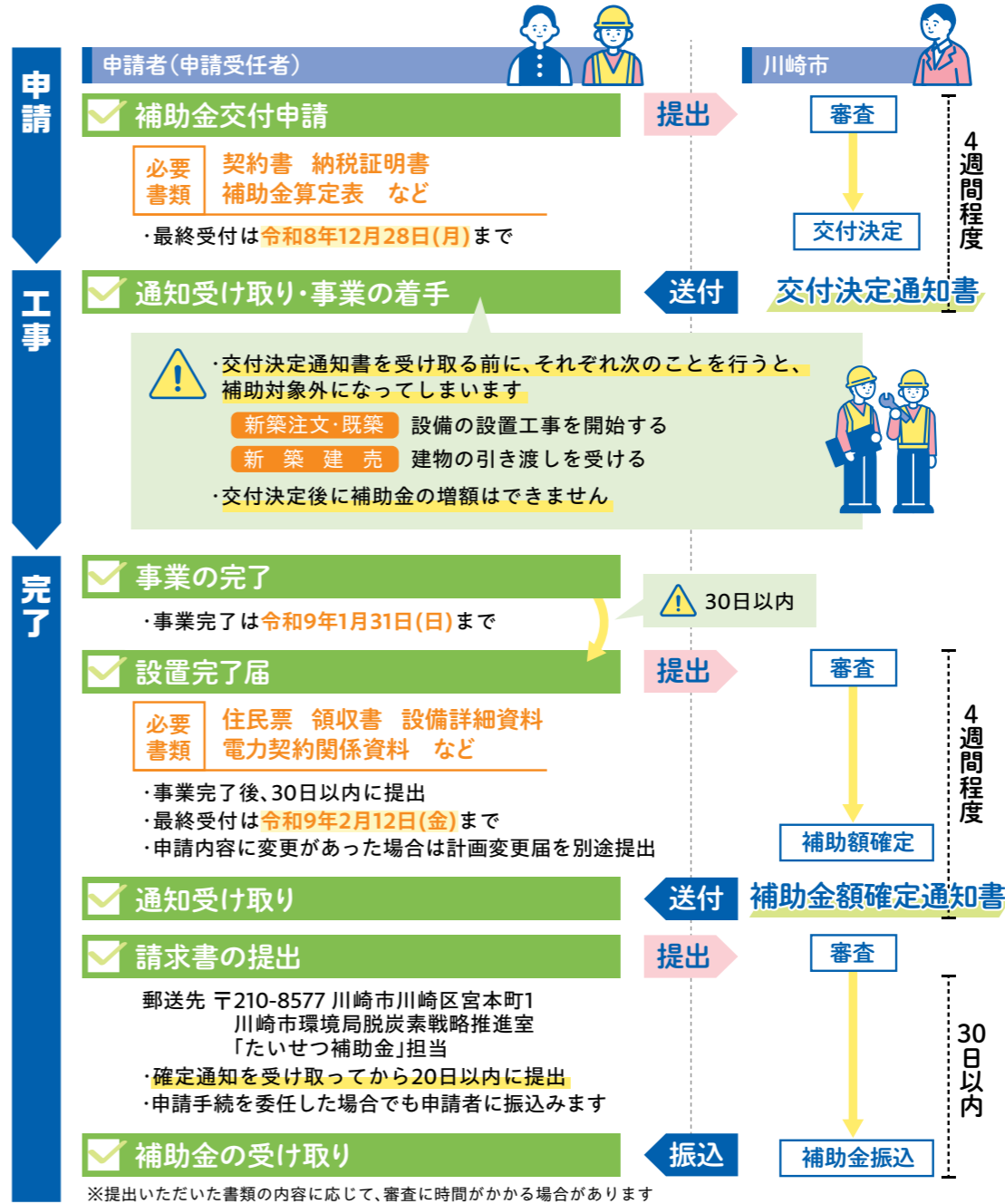


川崎市環境局 職員

申請のポイント

- 申請のやりとりは、市の電子申請システム「オンライン手続かわさき(e-KAWASAKI)」で行います。
※市からの通知は必ずシステムからダウンロードしてください
- 工事開始後の申請は受け付けられません。
遅くとも工事開始の4週間前までに申請しましょう。
- 設置完了届は工事完了後、30日以内に提出しましょう。

- 補助金申請者
 - 設置工事契約者
 - 領収書宛名
 - 振込先口座の名義
- 全ての名義は原則同一としてください。



必要書類等の詳細はこちら

市HP 補助金について

「オンライン手続かわさき」に関するご案内はこちら

オンライン手続かわさき(e-KAWASAKI)

スケジュールを確認してみましょう!

